

任用試験発心教材

発行所:ウィンベル教育研究所

http://www.winbell-7.com

E-Mail:teacher@winbell-7.com

※この教材は、ウィンベル教育研究所のホームページでも入手できます。ホームページ上で練習ができる『挑戦問題集』もご活用ください。

任 用 숦 験 発 叭 教 材 の 使用方法】

ポイント①

この教材は、任用試験受験者が試験本番さながらの気持ちで勉強できるように、構成されています。 また、仏法用語(教学入門)を体系的に、身につけることができるよう構成してあります。

ルビのない漢字にルビを書き入れるのも勉強です。

ポイント②

最初の勉強は、「大白蓮華」を手元に置き、正確に解答を作成してください。また、不明な点は担当 講師に指導を受けて、 正確に勉強してください。

ポイント③

×問題は、 〇・×をつける理由をしつかり勉強してください。

ポイント④

この教材は、任用試 特に、混同しやすい仏法用 験範囲外の仏法用語も使用します。 語の意味を明確に勉強しましょう。

ポイント⑤

また、 この教材に使用した用語の意味・説明等は、「仏教哲学大辞典」(創価学会版)を参照しています。 各問題 は、 任用試験過去問を参考に作成しています。

戸 田城聖先生いわく、 『「御書」は武士にとっての刀と同様である』と、



この教材が、あなたの血肉とならんことを祈ります。

作成・編集 ウィンベル

教育研

究所 池田弥三郎】

http://www.winbell-7.com

教学入 門を 制 覇 する 問 題 解答 編

問一 次の 『日蓮大聖人の御生涯』の説明文の()に適切な言葉を書き入れ文章を完成しなさい。

た。その結果として、次のような結論に至ったと拝察できます。 大聖人は、 鎌倉・京都・奈良等の諸大寺を巡る遊学をされ各宗派の教義の本質を検証されまし

- 法華経)こそが釈尊の説いた一切経のなかで最も勝れた経典である。
- ②自身が悟った妙法は、法華経の肝要の法である南無妙法蓮華経であり、 南無妙法蓮華経)を人々を救う法として弘めるべきである。 釈尊の滅後において
- 地涌)の菩薩に当たる。なかんずく、その上首・(上 していく使命がある。 行)菩薩の再誕として末法救
- ④今の日本に弘められている諸宗の教義には、正法である法華経に背く"(がある。この諸宗の(謗 法)を責めれば、大難が押し寄せてくるのは必然である。 謗 の要素

問二 『日蓮大聖人の御事蹟』に関し、問いに答えなさい。

、次にあげた二つの年月日に相当する大聖人の御事蹟を【 』に書きなさい。

【 立宗宣言 】 建長五年(一二五三年)四月二十八日

弘安二年(一二七九年)十月十二日

※参考→「出世の本懐」を学習しておきましょう。

大御本尊御建立

次の文の(①)から(③)に適切な言葉を書き入れなさい。

立正安国論は文応元年七月十六日、(されるとともに、(2) と (3)の二難が予言されています。
①)に対して提出された細)に対して提出された御書で、念仏の邪義を破折

)←内 乱	自界叛逆難	$\widehat{}$	② の 答 え
) ← 時の権力者 ヒント	北条時頼		① の 答 え

③の答え 他国侵逼難) **一**侵

略

三、竜の口の法難・佐渡流罪に関連して次の問いに答えなさい。
たつ くち ほうなん さどるざい

竜の口の法難の月日を書きなさい。

[文永八年 九 月 +

旦

※参考→「**発迹顕本**」を学習しておきましょう。

ロ、佐渡流罪中に大聖人が著された次の二編の御書を何の書と呼びますか。

開目抄

人本尊

)開顕の書

観心本尊抄 法本尊

)開顕の書

げなさい。 四、竜の口の法難・佐渡流罪以外に大聖人が受けられた大難の名を三つ(いずれも**地名**がついています。) あ四、竜の口の法難・佐渡流罪以外に大聖人が受けられた大難の名を三つ(いずれも**地名**がついています。) あ

松葉ヶ谷の法難

伊豆流罪

小松原の法難

問三 次の文は『十界』のどの界を説明したものですか。()の中に十界の名称を書き入れなさい。

イ、苦しみに縛られ、やり場のない恨みの心をもつ、不自由で最低の境涯。

ロ、目先のことにとらわれ、 ものごとの道理に暗い、愚かな境涯。

ハ、「法のため」「人のため」という使命感を持ち、「慈悲」を現し、その慈悲を生き方の根本にすえる 境涯。

二、自分が優れ他人が劣っていると思いこみ、「勝他の念」をもつ境涯

《答え》

地) 界 口、 畜 生)界

ハ 菩 薩) 界 二、 修 羅) 界

問四 次の文の()に適切な言葉を書き入れなさい。

十界互具とは、(十界)の各界が互いに(十界)を具えていることを言います。

十界互具の法理は、(九界)のいかなる衆生の生命にも(仏界)が具わることを明かしたもので

十界互具とは、 境涯革命)」の法理なのです。 万人がそれぞれの生命の基調を(仏界)の方向へ転換していけることを示す

問五 次の文の()に適切な言葉を書き入れなさい。

新池御書では、 $\overline{}$ 地 獄)おそるべし炎を以て家とす、(餓 鬼) 悲むべし飢渇にうへて子

を食ふ、修羅は闘諍なり・畜生は残害とて互に殺しあふ」と、境涯についてご説明されています。

(御書一四三九~)

問六 『信行学』の重要性を述べられた諸法実相抄の御文のうち、その一節を書きなさい。しんぎょうがく

我もいたし人をも教化侯へ、行学は信心よりをこるべく侯、 力あらば一文一句なりともかたらせ給うべし 行学の二道をはげみ候べし、行学たえなば仏法はあるべからず、

(御書一三六一%~)

問七 次の文の()には二つの言葉が入っています。正しいほうの番号を〇で囲みなさい。

①、自行 2 化他)は自分が法の功徳を得るために修行することで、(1、 自行 ② 化

他)とは他人に功徳を受けさせるために仏法を教える実践をいいます。

具体的には、勤行は(①、自行 2、 化 他)にあたり、弘教は(1、自行 2 化他)にあ

たります。

問八 次の『立正安国』について、()に適切な言葉を書き入れなさい

<u>\f</u> 正)とは、正法を人々の信仰のよりどころとして確立すること、(安 玉)とは社会

の平和・繁栄と人々の生活の安穏を実現することです。

問九 **~キの記号で答えなさい。** 『**三障四魔**』について、次の**ア~キ**の文章にあてはまる適切なものを下段の①から⑦の用語から選び、**ア**

① 俗衆増上慢 (ウ) でくしゅうぞうじょうまん	問十一 前問の『三 類の強敵 』の手口を後ろの文章から選び、それぞれ ア~ウ の記号で答えなさい。	いて、法華経の行者を陥れようとします。 いて、法華経の行者を陥れようとします。 ウ、人々から仰がれている高僧で、ふだんは世間から離れたところに住み、自分の利益のみを貪り、悪心を抱		イ、法華経の行者を迫害する、比丘(僧侶)を指します。		ア、法華経の行者を迫害する、仏法に無智な衆生をいいます。	①僭聖增上慢 ②道門增上慢 ③俗衆増上慢	の()に①~③の記号で答えなさい。問十 『 三類の強敵 』について、次の①~③の用語は後ろのどの説明文にあてはまりますか。	⑦ 天子魔 (カ)	④ 陰 魔 (才) ⑤ 煩悩魔 (エ) ⑥ 死 魔 (ア) *> ***	① 煩悩障 (イ	キ、三悪道(地獄・餓鬼・畜生)や誹謗正法等の悪の報いとして起こってくる障りをいいます。 ・ はんあくどう ・ さんあくどう ・ さんあくどう ・ さんあくどう	カ、他化自在天王(第六天の魔王)による働きで、生命の根本的な迷いから起こるものです。 ****	オ、信心修行者の五陰(肉体や心の働き)の活動の不調和が信心修行の妨げとなること。エ、貪り、瞋り、癡(貪・瞋・癡)などの煩悩が起こって信心を破壊すること。 ************************************	ウ、自分の生命に刻まれた悪業が信仰を妨げるものです。	イ、貪り、瞋り、癡などの自身の煩悩が信心修行の妨げとなることをいいます。 まきぼ いか まろか ぽんのう	ア、修行者の生命を断つことによって修行を妨けようとする魔のことです。
----------------------------	---	---	--	----------------------------	--	------------------------------	----------------------	---	-------------	--	-----------	--	--	---	----------------------------	--	------------------------------------

② 道門	道門増上慢		イ	
(3) 性 加しょ	僭聖增上慢		ア	
ア、国王や	させるように仕向ける。、国王や大臣等に向かって、		の行者を	法華経の行者を邪見の者であるなどと讒言し、権力者を動かして弾圧を加え
イ 、真実の:	仏法を究めていた	ないのに、白	日分の考え	3。 真実の仏法を究めていないのに、自分の考えに執着し、自身が偉いと思い、正法を持った人を迫害してく
ウ、法華経	法華経の行者に対して、	悪口罵詈等をし、		刀杖で危害を加えることもある。
問十二次の	説明文のうち、正	出しいもの	には〇、記	次の説明文のうち、正しいものには〇、誤っているものには×を()に書き入れなさい。
イ、 〇	の法理を体得できた。) 釈尊の十大弟子の一	-得できた		人で智慧第一といわれた舎利弗も、ただ信受することで法華経
ц х	仏道修行によって得られる境涯が、) 自身の外の条件に左右される六道	よって得く	られる境	仏道修行によって得られる境涯が、二乗の境涯である。 自身の外の条件に左右される六道の境涯は、本当に自由で主体的な境涯とはいえず
/; ()	戦いを続ける境涯である。)成仏とはゴールに到達する		達すると	9境涯である。 -ルに到達するということではなく、妙法を受持して悪を滅し善を生ずる
1, ())法華経以外の経典では、	アの経典で		十界は全く別々に存在する世界と説かれています。
ホ、 (×)絶対的幸福とは、		物質的に本	物質的に充足したり、欲望が満ちたりた状態をいいます。
問十三 次の	説明文のうち、正	出しいもの	には O 、	問十三 次の説明文のうち、正しいものにはO、誤っているものにはxを()に書き入れなさい。
<i>√</i> ,	地涌の菩薩である。	である。		大地の底から涌現してきたと説かれる無数の大菩薩は、
口、 (×)「立正安国	」とは、ま	ず国を安	「立正安国」とは、まず国を安んずることによって、その後に正法を立てることをいう。
/;	も含まれる。	で法を誹	誇する	も含まれる。 法難とは、正法を誹謗することをさし、また正法を行ずる人を憎んで誹謗すること
1, ())自行とは勤行	行 (読経	(読経・唱題)であり、	あり、化他とは弘教である。
ボ、	す。 し 過去から	積み重ね	てきた宿	g。 過去から積み重ねてきた宿業を今世に軽く受けて滅することを転重軽受といいま

``` `` ×

)僧侶による葬儀、法要、戒名などの化儀は、大聖人が定められたものである。

#### 数 にこだわる練習

次の「数」に関する問いに答えなさい。「数」にこだわる問題です。

問 準備体操です。  $\neg$ + ال 界が \_ を書いてみよう。

- $\bigcirc$ 地 獄 界  $\overline{\phantom{a}}$  $\stackrel{\textcircled{2}}{\frown}$ 餓 鬼 界 3 畜 生 界  $\underbrace{4}$ 修 羅 界)
- <u>(5)</u> 人 界 <u>6</u> 天 界  $\bigcirc{7}$ 声 聞 界 8 縁 覚 界
- 9 菩 薩 界  $\underbrace{0}$ 仏 界

問二 \_ 二 にじょう 」とは、  $\neg$ + 5 界が 」の何をさしていますか。

 $\underbrace{\mathbb{1}}_{}$ 声 聞 界 2 縁 覚 界

問三「 **三悪道** 」とは、何をさしていますか。

四悪趣 地 獄 界 2 餓 鬼 界 3 畜 生

界

問四

 $\neg$ 

」の四つを答えなさい。

 $\bigcirc$ 地 獄 界 2 餓 鬼 界 3 畜 生 界 4 修 羅 界

問四  $\neg$ **四**しょう 」の四つを答えなさい。

声 聞 界 2 縁 覚 界 3 菩 薩 界 4 仏 界

問五 地涌の菩薩の導師(衆生を導く師)である「 **四**菩薩 」の名を書いてみよう。

- ① (上 行 )菩薩 ②(無辺行 ) 菩薩 3 浄 行 )菩薩 <u>4</u> 安立行 ) 菩薩
- 問六 六道の凡夫 ြွ 六 道 ぎ 」を答えなさい。
- $\bigcirc$ 地 獄 界 2 餓 鬼 界 ) 3 畜 生 界 4 修 羅 界
- <u>(5)</u> 人 界 <u>6</u> 天 界

問七 十如是 」を答えなさい。

- 如是( 相 如是( 性 如是( 体 如是( 力
- 如是( 作 如是( 因 如是( 縁 如是( 果
- 如是( 報 如是( 本末究竟等

=
亜
活
ᄹ

 $\bigcirc$ 地 獄 2 餓 鬼 3 畜 生

「六道」

① 地 獄 2 餓 鬼 ③ 畜 生 <u>4</u> 修 羅 ⑤ 人

⑥ 天

「二 乗」

①(声聞)②(縁覚

 $\overline{\phantom{a}}$ 

四聖

 $\underbrace{\mathbb{1}}_{}$ 声 聞 2 縁 覚 3 菩 薩  $\underbrace{4}$ 仏

十界互具 十如是 3 三世間

」の法門は、三つの法理が総合して成立しています。これらの法理を答えなさい。

問 九

- 念三千

 $\underbrace{\mathbb{O}}$ 

# 『仏法用語』をひもとく練習

④自行化他( ①三障四魔( 1 ウ 「一」によくめいてんかん ②転重軽受( 才 力 )③三類の強敵( ⑥以信得入(いしんとくにゅう ア 工

※次の文章をしっかり読むことが、勉強です。

ア、智慧第一の舎利弗も、信をもつて初めて法華経の法理を会得できた。 成仏することができると説いた 一切衆生はことごとく信をもって

- こと。 **イ**、自分が法の功徳を得るために修行し、そして、他人に功徳を受けさせるために仏法を教える実践をする

ウ 、正法を信じ行ずるときに、これを阻もうとして起こる働き。

オ、仏法では、過去の宿業は現世の苦悩として現れますが、現世に妙法を行じて各自の生命に仏界の境涯を 

力、仏法では、過去から積み重ねてきた宿業を、今世に軽く受けて滅することができると説きます。

い。問二 次の①から⑥の用語について、内容として適切なものをあとの文章から選び、それぞれ記号で答えなさ問二 次の①から⑥の用語について、内容として適切なものをあとの文章から選び、それぞれ記号で答えなさ

①広宣流布( 金無作三身( 工 ②一念三千( ⑤十界互具( ア ③諸法実相( ⑥久遠実成( 力

※次の文章をしっかり読むことが、勉強です。

1

ウ

才

を意味している。しかし、これは具体的な現象から離れない。ア、この現実世界において、さまざまな姿をとってあらわれている「すべての現象」と「究極の真理」であること

く 本来のまま、ありのままの仏。久遠元初自受用身と同義

ウ、 十界のおのおのの生命に十界がそなわっていること。

工 仏法を広く世界に弘め伝えること。

すべ 実は久遠の昔に成仏したという真実の姿である「本仏」の立場のこと。

カ、 私たちの瞬間瞬間の生命に、すべての現象、働きを意味する諸法が具わっていること。

おまけ 即身成仏と同義(同じ意味)の四字用語は?( 生成仏

い。問三 次の①から⑥の用語について、内容として適切なものをあとの文章から選び、それぞれ記号で答えなさ問三 次の①から⑥の用語について、内容として適切なものをあとの文章から選び、それぞれ記号で答えなさ

①立正安国(

工

②誹謗正法の

1

③一生成仏( 才

金久遠元初(

⑤摩訶止観(

T

ウ

6三大秘法 力

※次の文章をしっかり読むことが、勉強です。

修行の方法を示した書。 ア、中国・隋の時代の天台大師(智顗)の説で、法華経の法門である一念三千を示して、これを己心に証得する

く 正法(釈尊の一切経、末法においては三大秘法の南無妙法蓮華経)を信じないでそしり、 悪口をいうこと。

エ、正法を人々の信仰のよりどころとして確立し、社会の平和・繁栄と人々の生活の安穏を実現すること。

**オ、**衆生が九界の凡夫の身を改めることなく、 御本尊を信受して、自行化他の実践に励み、 仏の境涯を得るこ

カ、本門の本尊、本門の題目、本門の戒壇のこと。

#### 世界広 布 ع 創 価 学会 解 答編

### 『創価学会の歴史』 に学ぶ

問一
次の①から④にあげた日にはどのようなことがありました
したか。
。後の語群から選び
、答えなさい。

①昭和年五年十一月十八日: ホ

②昭和十九年十一月十八日・

③昭和二十年 七月三日 =

④昭和三十五年五月三日· 口

《語群》

イ、牧口初代会長逝去せいきょ

口、 池田第三代会長就任

戸田第二代会長就任

戸田第二代会長出獄

ホ、 創価教育学会創立(創価学会の創立記念日)

問二 長はその申し渡しを拒否されましたが、その理由を簡潔に述べなさい。 昭和十八年、牧口初代会長は日蓮正宗宗門からどのような申し渡しをされましたか。また、初代会におれていていますのである。

### 《申し渡しの内容》

神札を受けるように 」との申し渡し

#### 《拒否した理由》

創価学会は日蓮大聖人が示された謗法厳誡の教えを貫き通すため。

## 問三 次の( )に適切な言葉を書き入れなさい。

して、この使命を担って出現した教団が( 広宣流布 )こそ日蓮大聖人の大願であり、 創価学会 根本精神である。大聖人の御精神を継承 )である。

	問五 池田大作第三代会長(現名誉会長)のご事跡のうち、感銘をうけた事柄を2つ書いてみよう。	日寛上人	問四 現在、創価学会が授与している御本尊は、だれが書写されたものですか。	されました。	その後、昭和二十年(七	生は不敬罪と治安維持法違反容疑で逮捕されました。	③軍国主義に傾斜し戦争への道をひた走る政府は、国内の思想統制を強化し、牧口先生と戸田先	されました。 ※( )は順不同でよい。	②戸田城聖第二代会長は、幸福には( 相対的
	長)のご事跡のうた		御本尊は、だれがま		)月(三	容疑で逮捕された	ひた走る政府は、	不同でよい。	には(相対的
	ら、感銘をうけた事柄を?		音写されたものですか。		)日、戸田先生は出獄な	ました。	国内の思想統制を強い		)幸福と(絶対的
	つ書いてみよう。				)日、戸田先生は出獄されて学会の再建に着手		心、牧口先生と戸田先		)幸福の二つがあると示

※ 大白蓮華の「三代の会長」の項目を年代順に整理してみよう。

### 『日顕宗を破す』

問
次の御文は御書の一
節です
、その御書の名を答えなさい。
答えなさい

「須く凶を捨てて善に帰し源を塞ぎ根を截べし」すべから きょう す ぜん き みなもと ふさ ね たつ

御書名(立正安国論)

# 仏法上の大罪に「 五逆罪 」があります。「五逆」の五つを答えなさい。

( 父を殺す )

( 母を殺す )

(阿羅漢を殺す)

( 仏身より血を出す )

(和合僧を破る)

## 問三 宗門が戦前・戦時中を通して犯した謗法行為を二つ挙げなさい。

( 御書の刊行を禁止した。

( 御文を削除した。

# 問四 次の御文の( )の中に適切な言葉を書き入れなさい。

大聖人は法華経の敵を責めてこそ成仏できると、「( 信心 ) ふかきものも( 法華経 ) のかた

きをばせめず、いかなる大善をつくり法華経を千万部読み書写し(一念三千 )の観道を得

たる人なりとも(法華経)の敵をだにも・せめざれば得道ありがたし」とご指南されています。

# Ж 一歩進んだ問題です。担当者に指導を受けて頑張ってみてください。

# 問五 次の文章の( )の中に正しい言葉を書き入れて文章を完成させなさい。

日顕宗では、「法主は大御本尊と不二の尊体である」などと、「法主絶対論(法主信仰)」を立ててい

ます。

しかし、日興上人は法主も誤りを犯すことを予見され、(「日興遺滅置文になっている)というにん 」)の中で「時の

貫首為りと雖も(かんずた いえど 仏法 )に相違して( 己義 )を構えば之を用う可からざる事」と

戒められています。

問六、日顕宗では、法主が絶対であると考え、神秘的な血脈の嘘を記しています。この邪義を破折しなさい。

生死一大事血脈抄に、「日本国の一切の衆生に法華経

信ぜしめて仏に成る血脈を継がしめん」(御書一三三七

ジ)と仰せのように、本来、血脈とは万人に開かれたも

のである。

《 メ モ 》

#### 実 践 問 題に 慣 れ る 練 漝 解 答 編

問
敦
『教学入門
异
í H
蓮
大和
至人
か chu
即 牛
厓
對 し
ζ
問
こ
答
「Jの「日蓮大聖人の卸生涯」こ関して、問いこ答えなさい。
ž
ر. ا
0

文応元年(1260年)7月16日に提出された立正安国論について次の問いに答えなさい。

イ・立正安国論を受け取った人を次の( )から一人選び、○で囲みなさい。

平左衛門尉日北条時頼東条景信

ロ・立正安国論で予言された二つの災難は何ですか。次の中から二つを選び、番号を○で囲みな さい。

1、人衆疾疫難 ②、他国侵逼難

③、自界叛逆難 4、日月薄蝕難 にちがうはくしょくなん

二、竜の口の法難と佐渡流罪について次の問いに答えなさい。

イ. 竜の口の法難の年月日を次の( )に書き入れなさい。

(文永八 年九 月十二 日)

ロ.竜の口の法難と佐渡流罪について述べた次の1~3の文のうち、正しいものには○を、誤ってい るものには×を( )に書き入れなさい。

X )大聖人はこの法難の時、捕らえにきた極楽寺良観を諌めた

2  $\bigcirc$ )大聖人はこの法難の時、久遠元初自受用報身如来という本地を顕した。

3  $\sim$   $\times$ )大聖人はこの法難の時、額に傷を負い、左手を折られた。

ハ、佐渡において大聖人が著された「人本尊開顕の書」の名を、次の( )に書き入れなさい。

(開目抄

三、次の文章の( )に入る適切な言葉を、後ろの 《語群》 から選んで、記号を書き入れなさい。

大聖人は弘安2年(1279年)の( 口 )の法難において農民信徒が不惜身命の信心を示した

ことに応じて、(ハー)総与の大御本尊を顕されました。

また、弘安5年(1282年)に、( ^ )上人に法を付嘱し、 御入滅されました。

《語群》イ、小松原 ロ、熱原 ハ、一閻浮提

二、日本国 ホ、日目 へ、日興

問二
『教学入
門』から問
叩いに答う
んなさい。

入れなさい。	一、次のイ~ホは「十界」の各界について述べたものです。あてはまる界の名を、それが
	を、それぞれの()に書
	き

苦しみに縛られた最低の境涯であり、自身をとりまく世界全体を苦しみと感じる

-----(地獄)界

口、 うとする境涯・・・・・( とする境涯・・・・・・・( 菩薩 )界の悟りを得ようとして不断の努力をするとともに、仏の教えを伝え弘めて人々を救済しよ

自分と他者を比較し、常に他者に勝ろうとする「勝他の念」を強く持っている境涯

•••••(修羅)界

ニ、穏やかで平静な生命状態にあり、「平らか」とされている境涯・・・・ 人 ) 界

ホ、生命の真実を悟った尊極の境涯・・・・・・( 仏 ) 界

二、次のイ~ハは「三証」についての説明です。あてはまる三証の名を、それぞれの( さい。 )内に書き入れな

イ、教えを実践した結果が生活にあらわれること・・・・・・( 現

ロ、教えが仏典の裏づけをもっていること・・・・・・( 文 )証

ハ、教えが道理にかなっていること・・・・・・・(理)証

三、「信・行・学」について述べられた諸法実相抄の次の御文の( )に正しい言葉を書き入れなさい。

「あひかまえて・あひかまえて・( 信 心 )つよく候て三仏の守護をかうむらせ給うべし、

行 学 )の二道をはげみ候べし、( 行 学 )たえなば仏法はあるべからず」

四、「広宣流布」に関する次の御文の( )に入る言葉を、後ろの《語群》から選んで、記号を書き入れなさ

「日蓮が( ハ )広大ならば( 1 )は万年の外・( = )までもながるべし、 日本国の

切衆生の盲目をひらける功徳あり、( ^ )の道をふさぎぬ」

《語群》 イ、南無妙法蓮華経 口、 利益 ハ、慈悲 ニ、未来 水、 浄土 無間地獄

五、「難を乗り越える信心」に関し、次の問いに答えなさい。

イ、三障四魔の「三障」の名を書きなさい。(順不同)

Ц		
三類		$\overline{}$
の強敵のう	•	煩悩
うち、人々か		) 障 (
ら仰がれ	,	業
		)障
『が権力者		報
し		)障
圧するのは何		
に当たりま		
	、三類の強敵のうち、人々から仰がれている高僧が権力者を動かして弾圧するのは何に当たり	、三類の強敵のうち、人々から仰がれている高僧が権力者を動かして弾圧するのは何に当たり

ハ、「宿命転換」に関する1~3の問いの答えとして最も適切なものを、それぞれの( つずつ選び、記号を○で囲みなさい。 から一

a 仏法では宿命は何を原因として形成されていると説きますか。

1、生まれついた環境 2 過去世の自身の行為 3、神仏により決められた役割)

p' 何によって宿命を転換することができると大聖人は仰せですか

諸天善神の計らい ②、妙法の受持と実践 3、慈善事業など社会への貢献

c、過去から積み重ねてきた宿業を今世に軽く受けて滅することを何いいますか。

(①、転重軽受 2、灰身滅智 3、因果応報)

## 六、「信心と生活」の項から挙げた次のイ~ホの御文の( 番号を書き入れなさい。 )に入る言葉を、後ろの《語群》から選んで、

イ、「月月・日日につより給え・すこしもたゆむ心あらば( 3 )たよりをうべし」

口、「今日蓮等の類の修行は妙法蓮華経を修行するに難来るを以て(5)と意得可きなり」

ハ、「御みやづかいを(8)とをぼしめせ」

ニ、「仏法と申すは( 6 )をさきとし、王法と申すは賞罰を本とせり」

ホ、「教主釈尊の出世の本懐は( 1 )の振舞いにて候けるぞ」

《語群》

1 2 仏 3、 魔 4 祈り 5 安楽 6 勝負 7 謗法 8 法華経

# 問三「日蓮大聖人の御生涯」「創価学会の歴史と実践」から問いに答えなさい。

一、次の文は、日蓮大聖人があわれた法難に関するものです。下の( )の中に法難の名を書き入れな

地頭・東条景信の軍勢の襲撃を受け、額に傷を負われた。 小松原 )の法難

口、 平左衛門尉によって頚の座にすえられた。この時、 発迹顕本された。  $\overline{\phantom{a}}$ 竜の  $\Box$ )の法難

ハ、立正安国論を提出された後、念仏者たちによって草庵を襲われた。 松葉ケ谷 )の法難

二、次の日蓮大聖人の御事跡の月日を〔 〕の中に書き入れなさい。
イ、立宗宣言 〔 建長五年 四 月十八 日 〕
口、立正安国論  〔文応元年 七  月六    日 〕
八、大御本尊建立 〔 弘安二年 十 月十二 日 〕
ずつ選び、その番号を(   )の中に書き入れなさい。                )の中に書き入れなさい。
イ、昭和二十年(一九四五年)七月三日( 4 )
口、昭和三十五年(一九六〇年)五月三日•(2)
八、昭和五十年(一九七五年)一月二十六日…・( 5 )
《語群》 1、牧口初代会長逝去  2、池田第三代会長就任  3、戸田第二代会長就任
4、戸田第二代会長出獄 5、SGI結成 6、第一回海外指導
といいますか。四、戸田第二代会長は逝去の前年、創価学会の平和運動の原点となった宣言をされました。その宣言を何四、戸田第二代会長は逝去の前年、創価学会の平和運動の原点となった宣言をされました。その宣言を何
(原水爆禁止)宣言
五、現在、創価学会が授与している御本尊は、だれが書写されたものですか。
( 日寛上人 )
問四 「日蓮大聖人の仏法の実践」から問いに答えなさい。
一、信行学の重要性を述べられた諸法実相抄の御文のうち、その一節を書きなさい。
( 大白蓮華 参照 )
二、次の文の( )には二つの言葉が入っています。正しいほうの番号を〇で囲みなさい。
イ、勤行は(①、自行 2、化他)にあたり、弘教は(1、自行 ②、化他)にあたる。
る。 ロ、方便品・寿量品の読誦は(1、正行 ②、助行)にあたり、唱題行は(①、正行 2、助行)にあた
三、次の文の( )に適切な言葉を書き入れなさい。(順不同でよい。)
ています。 イ、戸田第二代会長は、幸福には( 相 対 )的幸福と( 絶 対 )的幸福があることを示し

ゞヹ皮裏するのを(天子)魔といいます。り、瞋り、癡などの心が信心を破壊するのを(ロ、三障とは、(煩悩)障、(業)) 煩悩 報 )魔といい、第六天の魔王の働きが信)障です。また、四魔のうち、貪

ハ、三類の強敵とは(俗 衆 ) 増上慢、( 道 門 ) 増上慢、  $\overline{\phantom{a}}$ 僣 聖 ) 増上慢の三つです。

# 問五「日顕宗を破す」から問いに答えなさい。

# 一、宗門が戦時中、日蓮大聖人のご精神に背いて行った行為を一つあげなさい。

(大白蓮華 参照)

# 二、日顕宗が創価学会を破門したことは、仏法上どのような罪にあたるかを書きない。

( 破和合僧 または 広宣流布の破壊 など )

# 三、次の文章の()に入る正しい言葉を書き入れなさい。

た。 を捨て随力弘通を致す可き事」と遺誡されました。日顕宗は学会を破門してこの誡めを破りまし 日蓮大聖人の民衆救済の御精神を受け継いだ日興上人は「未だ( 広宣流布 )せざる間は身命

また、 違して己義を構えば之を用う可からざる事」と遺誡されています。 日顕宗が唱える法主絶対論も、 日興上人の「時の貫主為りと雖も( 仏 法 ) に 相

以 上

# 法華経のロマンを味わう

	問一
法華経二十八品のどの品で展開されているものでしょうか。(答えは漢字で記入)	法華経では、たいへんすばらしいドラマが展開されています。次の①~⑤の内容は、

	(1)
	一切の人
	人々が立
	々が未来に間違いなく
	间違いか
	らく、成仏で
•	仏できる
	できることを釈尊が説きます。
	釈尊が
	説きま
	す。

方便 ) 品 第(

塔の中に多宝如来がいます。続いて、全宇宙から一切の仏や菩薩が来集②七宝で飾られた巨大な宝塔が大地から湧現し空中に浮かびます。その宝 します。霊鷲山にいた大衆も虚空に浮かび説法が始まります。 (虚空会)

見宝塔 ) 品 第( + -

大 地の下方から「 地涌 の菩薩 」が召し出されます。

従地 涌 出 ) 品 第( 十五

遠の如来が自身の本来の境地であることを明らかにします。

如 来寿量 ) 品 第( 十六

(5) 涌 の菩薩に仏法の 切を付嘱します。 (別 付 嘱とも結要付 嘱ともいう)

如 (来神力 ) 品 第(

(6)すべての菩薩・諸天に仏法を託す。 (総付嘱)

嘱累 ) 品 第( \_\_ + \_\_

問 さい。( )の中にはそれぞれ漢字二字が入ります。法華経と爾前経とのちがいを述べた次の文章の( )に適切な言葉を書き入れな

この法華経の成仏の法理を別の角度から表現して( きると説きます。これを( ます。これに対して法華経では、凡夫が現世にそのままの姿で成 仏する修行のあり方が説かれます。これを( 爾前経では、何度も生死を繰り返して凡夫(九界)の境涯を脱して成 )即涅槃ともいいます。 即 身 )成仏といいます。 煩 )修行といい 悩 )即

問三 法華経迹門の中心的法理を述べた次の文と御文の( 入れて文章を完成させなさい。 )の中に正しい言葉を書き

をとってあらわれている「すべてのへ 諸法実相の「諸法」とは、この( 「実相」とは、「究極の( 真 理 )」です。 現実世界 現 象 )」です。 )において、 さまざまな姿

正の( のすがたなり」と言われています。 「諸法実相抄」で「下( 当 体 )・悉く( 一法 )ものこで下( 地獄 )より上( )ものこさず(4り上(4)仏界 妙法蓮華経 )までの十界の依

問 四 法華経本門の中心的法理を述べた次の文の( 文章を完成させなさい。 )の中に正しい言葉を書き入れて

以来、この(実は「(五) 法華経の(寿量 五百塵点劫 始成正覚 娑婆世界 )品第十六で釈尊が今世ではじめて( )」というこれまでの考え方を打ち破り、釈尊は )」というはるか( )に常住してきた仏であると明かします。 久遠 )の昔に成仏して

問五 ただし、言葉は(事)(理)のどちらかです。次の文の()の中に正しい言葉を書き入れて文章を完成させなさい。

念三千に対した時は、本門・迹門の一念三千はともに(念三千がそれぞれ明かされています。文底独一本門の(法華経の迹門では(理))の一念三千、本門では( 念三千となります。 理事事 OOOOO

問六 次の文の( )に適 切な言葉を書き入れなさい。

釈尊と( 見宝塔品から嘱累品までの会座を( 宝. )如来の二仏が並坐している。

図」を添付してあります。 ※「法華経」の全体展望ができるように、この教材の最後に、 「法華経 概 略

## 問七 「地涌の菩薩」について述べた次の文の( 完成させ、その四人の導師を答えなさい。 )の中に正しい言葉を書き入れて文章を

この地涌の菩薩は、(久遠実成 ( 広宣流布 境涯を持ちながら、菩薩の姿で悪世( 根源の法」をすでに所持しており、( のために大地から呼び出した無数の( 地涌の菩薩とは、法華経の( )していく使命を帯びているのです。 )の釈尊に教化され「成仏のための 釈尊 )品第十五で、 菩薩 末法 )と同じ仏としての生命 )に( 妙法 )をいいます 釈尊が滅後弘通 0

地涌の菩薩の四人の導師

上行菩薩  $\overline{\phantom{a}}$ 無辺行菩薩  $\sim$ 浄行菩薩 安立行 菩薩

## 問八 「不軽菩薩」について述べた次の文の( 成させなさい )の中に正しい言葉を書き入れて文章を完

とを得べし」と「( 礼拝し続けました。 ん、汝等は皆な( 「我れは深く汝等を( 法華経の( 不 軽 菩薩 二十四文字 )品第二十で説かれる不軽菩薩は、 敬い )の道を行じて、当に( )、敢て( )の法華経」を説いて、 軽慢 )せず。 作仏 所以は何 切衆生を ) するこ

## 問九 書き入れて文章を完成させなさい。人の振る舞い」について大聖人が述べられた次の御文の( )の中に正しい言葉を

云い にて候なり、( 「一代の肝心は( はかなきを( 出世の本懐 不軽菩薩 法華経 )は人の振舞にて候けるぞ、 )といふ」 )の人を敬 )•法華経 いしは・いかなる事ぞ教主釈尊 の修行の肝心は( 穴賢・穴賢、 不軽品 賢を人と





法師品第一 授婦記書品 薬<sup>†</sup> ( **草** <sup>č</sup> ) 妙荘厳王本事品第二十 法。 値い 分分 如来寿量品第十 **從地涌出品**第十 安楽行品第十 勧持品第十三 授賞 方ほう 陀だ 妙音菩薩品第二十四 提婆達多品第十 見宝塔品第 五百弟子受記 信解品第四 観世音菩薩普門品第二十 薬王菩薩本事品第二十三 如来神力品第二十 別<sup>x</sup>s 帰る第三 便品第一 品は 羅尼品第二十 師心 城。 賢菩薩勧発品第二十 累品第二十二 不5 喜き 無む学が - 喩品第 帰る場合が発 第 功‹ 軽菩薩品第二 功‹ 功德品第十 が徳品第十: 第六 記 五 十. 品品 品は \_巻 七  $\mathcal{T}$ 第 三巻 六巻 五巻 四巻 七巻 八巻 (後) 霊 鷲 山 会 虚空会

『虚空会の儀式』

宝塔品…巨大な塔(宝塔)が出現し,仏の滅後の弘教の難 しさを説き,菩薩たちへ弘教の決意を促(うなが)す。

提婆達多品...「悪人成仏」・「女人成仏」を説く。

勧持品…菩薩たちが迫害を恐れずに弘教することを誓う。

安楽行品…法華経を弘(ひろ)める方法を説く。

涌出品…無数の地涌の菩薩が大地を割って踊り出てくる。

寿量品…釈尊が「永遠の仏」を説く。

分別功徳品~法師功徳品…弘教による功徳を説く。

不軽品…「法華経を弘める人」の福徳と、その「弘教者」を毀 (そいる人の罪を説く。

神力品…**地涌の菩薩に仏の滅後の弘教を託**(たく)**す** 

別付嘱(べつふぞく)〔結要(けっちょう)付嘱ともいう〕

嘱累品...**すべての菩薩・諸天に託す** 総付嘱(そうふぞく)

(前) 霊 鷲 山 会

仏の滅後において、「弘教を"だれ"に託すか」ということを 明らかにする付嘱の儀式なのである。

実は、宝塔品の中程から嘱累品の終わりまでに説かれて いるこの『虚空会の儀式』は、"おとぎ話"なんかないので す。私たちが御本尊の前に端座し,勤行・唱題する姿こ そ『虚空会の儀式』なのです。そして、この時御本尊に広 宣流布の誓いを立てることこそが「付嘱の儀式」なのです。 『法華経の智慧/第5巻』で池田先生は、 付嘱の儀式 を通して,末法に,この御本尊を所持している「人」を指し 示し,最大に称賛したのです。(中略)「二処三会」には, 深い意義があった。それは法華経全体の構成によって、 「現実の世界から『永遠の生命の世界』へ」(霊鷲山から虚 空会へ), そしてまた「現実の世界へ」(虚空会から霊鷲山へ) という"人間革命のリズム"を示している。(p.322~325)